

行政報告

《12月定例議会》

平成18年12月定例議会は、12月12日から21日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、提出議案についての大概質疑が行われ、14日・15日の2日間にはわたって一般質問、18日からは各常任委員会で付託議案等を審議し21日に閉会しました。今号と次号の2回にわたって、12月定例議会の行政報告についてお知らせします。

総務部関係

【総務課】
市民憲章の除幕式が、12月1日、庁舎正面の憲章碑前で行われ、市三役等による除幕後、児童の代表が市民憲章を声高らかに読み上げました。

企画部関係

【総合政策課】
機構改革は、9月25日、第4回組織機構改革推進検討委員会を開催し、決定事項の確認と今後の進め方について協議しています。また、「組織機構若手職員検討チーム」を設置し、今後の組織機構について3回の協議を重ね報告書が提出されており、これを受け、第5回組織機構改革推進検討委員会が開催され、若手職員からの報告も参考に協議しています。

【広報情報課】
11月8日、「平成18年度秋

【職員課】
1次試験合格者を対象に行った第2次試験の結果、当市では行政一般職4名、消防吏員4名を来年度の採用候補者として登録しました。

田県統計功労者表彰式」が秋田県庁において開催され、当市関係では、産業経済大臣表彰1名、同省調査統計部長感謝状3名、秋田県知事表彰に3名の皆さんが受賞の荣誉に輝きました。また、県が毎年主催している「統計グラフィックコンクール」に応募した鷹巣中学校生徒3名の入選の表彰も同日行われました。

【財政課】
8月22日以降の工事等発注状況は500万円以上が44件で、9億5610万3千円です。

市民生活部関係

【生活環境課】
12月6日、国民保護協議会委員17名を委嘱し第1回協議会を行い、協議会での意見等をもとに、県と協議し「北秋田市国民保護計画」の年度内策定に向け進めていきます。

【医療推進課】
北秋田市民病院(仮称)建設事業は、平成21年度の開院に向け、工期を来年3月20日までとする第1次造成工事に着手しています。建設用地の立木の伐採、伐根処理も終了し、現在は工事用道路の補強と造成工事が行われています。

4月からは第2次造成工事に着手し、9月から病院本体の建設工事に着手予定です。

設計業務は、基本設計に係る建物本体部分の平面図等の完成を受け、実施設計契約を11月28日に締結しました。工期は平成19年6月29日までとなっています。

第5回の建設委員会で病院の平面図について協議しています。また、医師確保を裏付けとした開設許可申請に向け、市と厚生連とが協力体制をとることを確認しています。

指定管理者予定の厚生連側とは、今後も運営に関する合

意形成に向け逐次協議を重ねていきます。

【保険課】
平成18年度北秋田市国民健康保険の新規事業として、インフルエンザ予防接種助成事業を10月15日から実施しています。実施期間は10月15日から来年の1月31日までです。

【保健センター】
11月8日、市民の健康維持と増進を図り、保健センターの運営に関し必要な事項を審議する北秋田市保健センター運営委員会を開催し13名の委員に委嘱状を交付しました。

【市民課】
10月末日現在の住民登録者数は、4万87人です。その内訳は、男1万8972人、女2万115人、世帯数は1万4870世帯となっています。



▲北秋田市民病院(仮称)の第1次造成工事

福祉事務所関係

【福祉課】
本年4月1日から児童手当制度が拡充され、支給対象年齢が、小学校6年生(12歳到達後の最初の年度末)までとなり、併せて所得制限が引き上げられ、特例により4月1日に遡及して該当者への支払いを完了しています。

「すこやか出産一時金貸付事業」は、本年10月1日から健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、出産一時金が現行30万円から35万円に引き上げとなり、併せて出産一時金の支払手続きが改善されことから、本市の貸付制度は本年9月30日で廃止しました。

阿仁合保育園竣工式を10月23日に挙行し、保護者や地域関係者など約80人が盛大に完成を祝いました。また、前田保育園の仮設園舎は本年10月31日に、旧阿仁合保育園は本年11月16日に解体撤去工事を完了しています。

10月2日、第56回社会を明るくする運動が33団体420名が参加し、文化会館で開催されました。

障害者自立支援法により本年10月から適用される障害程



▲阿仁合保育園の竣工式

度区分は、11月20日現在58人が認定され、新たに支給決定を受けサービスを利用していきます。

【高齢者支援課】
平成18年度介護サービス事業所整備は、8事業所のうち、鷹巣地区の認知症対応型通所介護事業所及びグループホーム、森吉地区の通所介護事業所及びグループホームが事業を開始しています。

なお、その他4事業所については、現在工事を進めており、完成後直ちに事業を開始する予定です。

【地域包括支援センター】
地域包括支援センターの円滑かつ適切な運営、中立性、公平性の確保を図る運営協議会は、これまで3回開催し、それぞれ意見を受けています。

産業部関係

【商工観光課】
今年度スタートした「市特産品推奨認定制度」には、食料品41品目、工芸品等4品目の合計45品目が市推奨特産品として認定されました。

中心市街地活性化対策は、今年度、県のモデル地域選定に伴い、事業者、一般住民及び関係団体からの26名による「まちの賑わいづくり事業推進委員会」を組織し、商店街活性化のための具体的事項の検討を行い、実行に向けたアクションプランの年度内策定を目指しています。

第1回北秋田市産業祭が、10月28日・29日の2日間、鷹巣体育館を主会場に開催されました。

11月9日、市企業立地協力推進委員懇談会を都内で開催しました。

合併後第1号となる誘致企業として、クラウンメタルブレイディング(株)の大野台工業団地への誘致が決定しました。

【農林課】
今年の水稲は、生育全般を通じて台風等の大きな災害等もなく天候に恵まれ、作況指数は、秋田県及び本市を含む県北とも「100」の平年並

みとなつていきます。米の出荷状況は、10月末現在で1万4612トンが出荷され、1等米比率は95・1%で一部カメムシ等による品質低下もみられましたが、クズ米比率が低く食味の高い品質の良い米が出荷されています。

畜産は、市営牧場への放牧は10月31日の鷹巣牧場を最後に終了しており、3牧場へ放牧した農家数は44戸、実頭数216頭、延べ頭数2万9246頭となっています。また、10月末現在の比内地鶏の出荷羽数及び販売額はそれぞれ、6万5000羽、販売額1億1378万3千円です。

林業関係は、木造公共施設等整備事業による掛泥及び神成交流センター建設工事を発注、年度内完成を目指して工事を進めています。

全国植樹祭は、10月4日、北秋田市実行委員会の設立総会を開催し、植樹祭の円滑な運営と市民参加の森づくりの推進等が承認されています。

また、式典会場周辺の環境美化を図るため9月22日から、市内の小学校・高校・一般ポランテアによる「間伐大作戦」を7回実施しています。